



Kawi

K. R. ラビンドラン
2015-16年度国際ロータリー会長



No.35

Takasago Rotary Club

週報

高砂

クラブ会長方針

“ロータリーをもっと知ろう”

- ① ロータリーは親睦から
- ② 友愛奉仕活動を見直そう
- ③ 地区を知ろう

例会記録 (2016. 4. 1 (金)) 通算3,074回

◆開会

◆国歌斉唱「君が代」

◆唱歌 ロータリーソング「奉仕の理想」

◆「四つのテスト」唱和

◆プログラム予定

4月10日(日)	4月15日(金)	4月22日(金)	4月29日(金)
家族移動例会 (4月8日分) 京都都踊りバス旅行	移動例会 高砂青松RCとの 献血例会	卓話「ロータリーの友を 読もう!」	休会 祝日のため

◆出席報告

本日 4月 1日 会員数37名 出席者27名 出席率81.82%
前々回 3月18日 会員数37名 修正出席者36名 出席率97.30%修正

◆MAKE-UP

覚野 成広会員	2015~16年度地区大会	3月12日 (4月 1日)
桂田 重信会員	高砂青松RC	3月23日 (3月25日)
守光 隆会員	e-CLUB	3月23日 (3月18日)
坂井 智代会員	2015~16年度地区大会	3月12日 (3月25日)
後藤 純次幹事	2015~16年度地区大会	2月28日 (4月15日)

◆お祝い

○出席100%祝

名嶋 一成会員 34年
大久保義郎会員 8年
森本 幸吉会員 2年

○誕生日祝

後藤 武男会員 後藤 宗久会員

○配偶者誕生日祝

籠谷 啓一会員 (美恵子様)
山本 広志会員 (真澄様)
大久保義郎会員 (文子様)
尾上 喜秀会員 (みさ子様)

○結婚記念日祝

新井 哲三会員	山本 広志会員
大久保義郎会員	荒川 俊雄会員
佐野 敏晴会長	高木 史郎会員
堀 直樹会員	坂井 智代会員



出席100%祝



誕生日祝

◆委員会報告

社会奉仕委員会 森本幸吉会員



◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

佐野 敏晴会長……先日の親睦ゴルフ、高木委員長はじめ委員会の皆様ご苦勞様でした。

結婚記念日の祝を頂きましてありがとうございます。

高木 史郎会員 …… 結婚記念日の祝を頂きましてありがとうございます。

坂井 智代会員 …… 結婚記念日の祝を頂きましてありがとうございます。

堀 直樹会員 …… 結婚記念日の祝を頂きましてありがとうございます。

大久保義郎会員……結婚記念日の祝を頂きましてありがとうございます。

家内の誕生日祝を頂きましてありがとうございます。

出席100% 祝を頂きましてありがとうございます。

尾上 喜秀会員……家内の誕生日祝を頂きましてありがとうございます。

後藤 武男会員……誕生日祝を頂きましてありがとうございます。

後藤 宗久会員……誕生日祝を頂きましてありがとうございます。

森本 幸吉会員……出席100% 祝を頂きましてありがとうございます。

早退1名

◆幹事報告 (3,074回)

〈国際ロータリー日本事務局より〉

◎2016年4月のロータリーレートは、1ドル
= 116円と本部より連絡がありましたので、
お知らせ致します。

〈ガバナー事務局より〉

◎インターアクター代表のソウル国際大会への参加の願いが届いております。

◎ロータリー理解研修 (4/16) の登録状況が届いております。

◎ローターアウト第38回地区年次大会 (6/19) のご案内が届いております。

◎the rotarian 4月号の冊子が届いております。

〈その他〉

◎2016-17年度地区一般会計予算が届いております。

◎明石南RCより、週報が届いております。

◎東ヶ崎潔記念ダイアログハウスへ募金の願いが届いております。



後藤純次幹事

◆会長の時間

以前お話させていただきましたように、先月の12日、13日の地区大会の12日の午後から地区指導者育成セミナーがあり、私と中野副会長、後藤幹事、豊田副幹事の4名で参加してきました。その内容を紹介させていただきます。ご存じと思いますがロータリーの手続き要覧の基本理念の中にロータリー目的が記載されています。ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を推奨し、これを育むことであると書かれています。

また具体的には、次の各項を奨励することであると記載されています。その中に4つの項があります。

第1 知り合いを広めることによって、奉仕の機会とすること

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものとする

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること

とされ、これらを実践するために5大奉仕があるとのこと。

また、皆さまも何度もお聞きになっていると思いますが「奉仕の理念」(The Ideal of Service) つまり「超我の奉仕」(One (He) profit most who serves best) というのは「最も良く奉仕するもの最も多く報いられる」という実践的な理論原則に基づくものであると言われています。

また、別の例えとして奉仕の理念とは、他の人を思いやり他の人のために尽くすことであるとのこと。

職業奉仕については、ロータリアンは単に事業あるいは専門職務における取引行為や販売された商品を販売するのみでなく、相手のニーズと境遇に対して正当な配慮を払い、他人に対していつまでも思いやりの心を持つことを指しているとのこと。

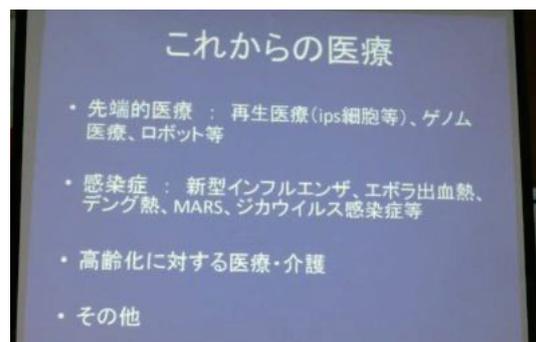
また、奉仕する者は行動しなければならないという事も言われていました。ロータリーとは単なる心構えのことを言うのではなく、それを客観的な行動に表さなければならないしロータリアン個人もロータリークラブも、奉仕の理論を実践に移さなければならないとの事でした。以上が地区指導者育成セミナーの内容です。



佐野敏晴会長

◆本日のプログラム

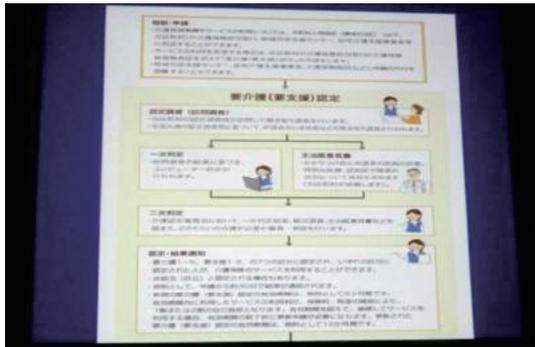
卓話「これからの医療の方向性」 増田章吾会員





高砂市の高齢化率と要支援・要介護認定者数

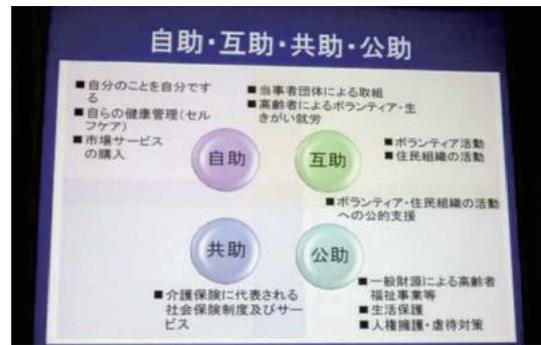
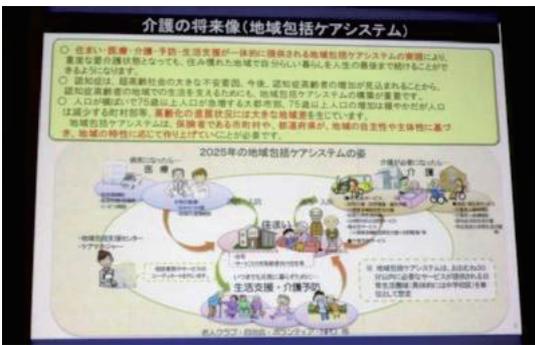
- 高砂市の高齢化率(総人口に占める65歳以上の割合)は、平成25年度で23.9%である。
- 平成27年度の要支援・要介護認定者数は、4784名で、平成32年度には6896名が見込まれ、約1.44倍になると考えられる。



地域包括ケアシステムの制度化

- 人口高齢化、高齢者の増加=社会保障の費用増加
- 2025年以降=医療・介護の需要がさらに増加
- 費用負担問題=肩上げ型→騎馬戦型→肩車型
- 『多死時代』の到来=看取り体制の問題
- 認知症高齢者の急増

上記の問題に対して、2025年(段階の世代が75歳以上になる)を目途に重度な要介護状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることが出来るよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築が必要である。



在宅における看取りについて

14時～16時 (10月10日～10月17日)

10月10日(水) 10月11日(木) 10月12日(金) 10月13日(土) 10月14日(日) 10月15日(月) 10月16日(火) 10月17日(水)

参加費 無料

会場 高砂市生涯学習センター

主催 高砂市生涯学習センター

